

Media Center News



No.139 2017年2月10日 発行

試験休みも終わり、今年度の終わりもだいぶ近づいてきましたね。
寒さもかなり厳しくなっていますが、今が踏ん張りどころ。
晴れやかな気分で春を迎えられるよう、
メディアセンターで読書や勉強をしてみませんか。



今月のテーマ 展示本 Pick Up

今日は何の日? 2月 Ver.

『結んでつくるふろしきバッグ』
(385.9/Y)
『世界の美しい野生ネコ』(489.5/S)
『ちくま評伝シリーズ<ポルトレ>
やなせたかし』(726.1/Y)

メキシコ

『池上彰のニュースに登場する国ぐにのかけ
とひかり④南北アメリカ・南太平洋』(302/1/4)
『本格メキシコ料理の調理技術』(596.2/W)
『世界現代詩文庫③オクタビオ・パス詩集』
(908.1/Se22/23)

特別展示いろいろ

メディアセンターでは常にいろいろな展示を行っています。現在行っているものをいくつかご紹介します。



2/17(金)実施の5年生ビブリオトークに向けて、教科の先生からのオススメの本など並べました。



展示は常設、内容は授業進度に合わせて入れ替えを行っている、5・6年英語科展示。教科書で触れた内容から今一歩知識を深めたいときに。



もうすぐバレンタイン！
今年は作り方以外のことも学んでみませんか？

史料室から

今月は目録入力作業が忙しいため、展示の入れ替えはお休みさせていただきます。

1月展示の「新年の手紙」をまだの方は読んでみてください。

寒いときは「スポットウォーム」を借りよう。



今日は、久しぶりの新任の先生によるコラムです！



保健室の A.K.

びす。1月から養護教諭として働いています！

私は小学生の頃は読書が大好きでよく図書館に通っていました。高校生くらいからは、マンガばかりになり、最近読書自体から遠退くようになってしまいました。今回は、私が大学生時代に読んだ巻数少ない中から1冊紹介します。

『阪急電車』有川浩 (2008)

2011年に映画化されていて、知っている人も多いと思います。兵庫県にある阪急電鉄今津線を舞台とし、偶然乗り合わせた人との関わりで、主人公の人生が動き出す。そしてその主人公がまた誰かの人生を重かしてゆく。そんな瞬間がいくつか描かれています。

他人の一言で、はたと気付かされたり、張り詰めていた気持ちがほぐれたり、読んでみると、ほこり暖かい気持ちになります。いろいろな世代、立場の魅力的な登場人物がいるので、大学時代と今と感情移入する人物も感想も変わりました。この先歳を重ねて読み直せば、違う感じ方をするのかなと思うとそれが楽しみです！読みにくい字で失礼致しましたー！



ブックスペーパーでブックカバーを作ろう！

図書委員会 選書ツアー—選定本展示始めます

図書委員会では、ここ数年行事予定に「選書ツアー」を組み込み、図書購入費を活動費として予算計上しています。

選書ツアーでは、図書委員が直接書店に赴き、「図書委員としてメディアセンターに入れたい本」ということを念頭に置いて本を選びます。購入する際に使われるのが図書委員会予算、つまりみなさんの信和会費です。今年度は30冊の本がメディアセンターの仲間入りをします。

選ばれた本は1冊1冊「是非手に取ってほしい」という図書委員の思いが込められたポップを付けて展示します。準備を整えて来週から展示を始める予定ですので、足を運んでみてください。

- 布製のブックカバーはステキだけれど作るのは大変そう…と思っているアナタ！マスキングテープや折り紙を使って簡単にできるかわいいブックカバーの作り方をお教えします。
- 2/13(月)の放課後、2/14(火)の昼休みと放課後、メディアセンターへどうぞ。(図書委員会)

